

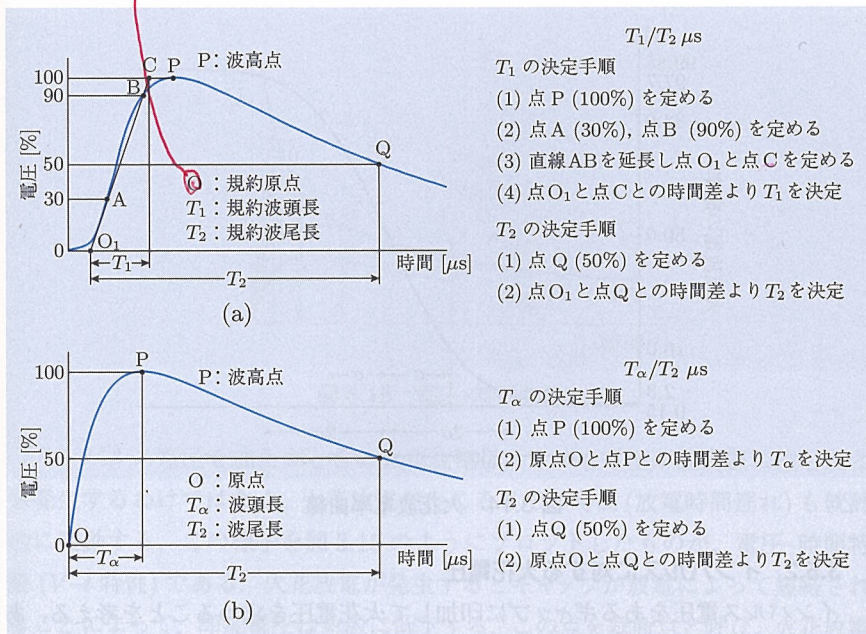


図 3.13 インパルス電圧波形の表示法

頭長, (規約) 波尾長である. それぞれの値を実際にどう求めるかについては, 図 3.13 中の説明を読んでほしい.

雷インパルスは開閉インパルスと少し異なる定義をしている. これは, 雷インパルスの速い立ち上がりの初期段階において高周波の振動波形が重畳するなど, どの時点で電圧が立ち上がるか見極めにくいためである.

雷インパルスと開閉インパルスにはそれぞれ波頭長と波尾長を与えた標準波が定められており, 規格に基づく表記で示すと以下の通りである.

$$\begin{cases} \text{雷インパルス} & 1.2/50 \mu s \\ \text{開閉インパルス} & 250/2500 \mu s \end{cases}$$

波頭長と波尾長の値の間に / (スラッシュと読む) を入れ, 最後に時間の単位を付けている.